

令和8年度 6月補正予算について

会計別予算規模及び補正予算の概要

- ・ 今回の補正予算は、一般会計のみです。
- ・ 一般会計補正予算(第1号)は、歳入歳出にそれぞれ1億2,079万円を追加し、補正後の予算額を259億1,560万6千円とするものであり、予算科目の補正内容は、以下の表のとおりです。
- ・ 一般会計補正予算は、一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成金を活用し地域におけるコミュニティ活動に必要な備品等の整備費用を助成する「コミュニティ事業」や、地域経済の活性化と物価高騰による市民生活を下支えするため、プレミアム率30%の商品券を発行する「国東に元気を！地域消費喚起プレミアム商品券事業」、防災教育のモデル校に指定された富来小学校において、保護者、地域との連携のあり方等を研究する「防災教育モデル実践事業」が主なものです。

予算額の状況 (単位：千円、%)

区 分	令和8年度予算総額						備考
	当初予算額 (A)	前回までの補正額 (B)	現計予算額 (C)=(A)+(B)	6月補正額 (D)	6月補正後 予算額 (C)+(D)	増減率 (D)/(C)	
一般会計 ①	25,794,816	0	25,794,816	120,790	25,915,606	0.5	
特別会計 ②	8,712,789	0	8,712,789	0	8,712,789	0.0	
小計 (①+②)	34,507,605	0	34,507,605	120,790	34,628,395	0.4	
公営企業会計 ③	8,529,777	0	8,529,777	0	8,529,777	0.0	
合計 (①+②+③)	43,037,382	0	43,037,382	120,790	43,158,172	0.3	

※ 公営企業会計（水道事業、下水道事業、工業用水、市民病院会計）は、収益的（3条）支出予算額、資本的（4条）支出予算額の合計額を計上しています。

◎ 一般会計補正予算(第1号)の主要事業

(単位:千円)

款番号及び名称		予算額	主な内容 <既決予算額+今回補正予算額=補正後予算額>
2	総務費	(3,803,363) 8,900 3,812,263	・財産管理費 < 148,072 + 4,600 = 152,672 > 【財政課】 機能不全が見られる旧来浦中学校の浄化槽を借り受けている事業者が更新するための経費の一部を補助します。 ・コミュニティ事業（地域振興費） < 0 + 4,300 = 4,300 > 【まちづくり推進課】 一般財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として行うコミュニティ助成事業により、地域が整備するお祭りやイベント用品など、地域の行うコミュニティ活動に必要な設備等の購入費用を助成するため追加します。 ・国東町岩屋区（エアコン、カラー複合機、ホワイトボード） < 0 + 1,900 = 1,900 > ・安岐町高原区（会議用テーブル、会議用チェア、物置等） < 0 + 2,400 = 2,400 >
3	民生費	(6,908,684) 2,014 6,910,698	・障がい者福祉費 < 9,054 + 534 = 9,588 > 【福祉課】 ・ひとり親家庭等医療費助成事業 < 13,235 + 226 = 13,461 > 【子育て支援課】 ・児童扶養手当事業 < 86,406 + 308 = 86,714 > 【子育て支援課】 令和7年度税制改正により創設された「特定親族特別控除」に対応するため、システム改修経費を追加します。 ・生活保護総務費 < 7,684 + 946 = 8,630 > 【福祉課】 最高裁判決を踏まえた保護費の追加給付に対応するため、システム改修経費を追加します。
6	農林水産業費	(1,351,812) 7,245 1,359,057	・【戦略】 おおいた園芸産地づくり支援事業（野菜） < 3,000 + 7,245 = 10,245 > 【農林水産課】 夏季高温による「いちご」や「こねぎ」、「ミニトマト」などの園芸作物の品質確保や収量の安定化を図るため、遮光資材等の高温対策費用が新たに県の補助メニューに追加されたことなどにより補助を増額します。
7	商工費	(537,258) 102,031 639,289	・【高騰】 国東に元気を！地域消費喚起プレミアム商品券事業 < 0 + 84,031 = 84,031 > 【観光・地域産業創造課】 地域経済の活性化と物価高騰による市民生活を下支えするため、プレミアム率30%の商品券を発行する経費を追加します。 ・観光施設整備事業 < 9,900 + 18,000 = 27,900 > 【観光・地域産業創造課】 「国東市営宿泊施設あり方検討委員会」における検討材料の一つとするため、国見町赤根地区でポーリング調査を行う経費を追加します。
10	教育費	(2,388,167) 600 2,388,767	・防災教育モデル実践事業 < 0 + 600 = 600 > 【学校教育課】 先進的、実践的な防災教育の手法や保護者、地域との連携の在り方を研究するモデル校として、富来小学校が選ばれたため、必要な経費を追加します。

※予算額欄の上段()は既決予算額、中段は今回補正予算額、下段は補正後予算額です。

○一般会計補正予算(第1号)の財源

(単位:千円)

款番号及び名称		予算額	主な内容 <既決予算額+今回予算補正額=補正後予算額>
14	国庫支出金	(2,831,297) 946 2,832,243	・生活困窮者就労準備支援事業費等補助金(生活保護適正化等事業)< 887 + 946 = 1,833 >
15	県支出金	(1,985,375) 59,729 2,045,104	・おおいた園芸産地づくり支援事業費補助金(野菜対策事業)< 1,500 + 4,614 = 6,114 > ・地域消費喚起プレミアム商品券事業費補助金< 0 + 54,515 = 54,515 > ・学校安全総合支援事業委託金(防災教育モデル実践事業)< 0 + 600 = 600 >
18	繰入金	(3,353,864) 55,463 3,409,327	・財政調整基金繰入金 < 1,304,979 + 25,947 = 1,330,926 > ・ふるさと応援基金繰入金 < 913,881 + 29,516 = 943,397 >
20	諸収入	(187,395) 4,652 192,047	・コミュニティ助成金 (岩屋区備品助成事業)< 0 + 1,900 = 1,900 > (高原区備品助成事業)< 0 + 2,400 = 2,400 > ・旧来浦中学校浄化槽改修工事費負担金< 0 + 352 = 352 >

※予算額欄の上段()は既決予算額、中段は今回補正予算額、下段は補正後予算額です。